

第4回「大学コンソーシアム岡山」運営委員会 議事要旨

○日 時：平成18年9月19日（火）15時00分～16時45分

○場 所：岡山大学本部棟6階第一会議室

○出席者：29／34

○欠席者：岡山学院大学（平林）、岡山商科大学（土井）、
吉備国際大学（神岡）、倉敷芸術科学大学（妹尾）、
くらしき作陽大学（川口）

○陪席者：中国銀行（三宅広報CSRセンター長）
岡山県生活環境部（行正総括参事）

○議 事：

木村委員長（岡山理科大学副学長）から開会挨拶後、空席の産学官連携事業部副リーダーについて、倉敷芸術科学大学の妹尾委員に就任いただくこととした旨報告があった。

○審議事項

1 平成19年度事業計画について

委員長の指名により、各事業部のリーダー等から、【資料1】に基づき平成19年度事業計画骨子について以下のとおり説明があり、審議の結果、骨子（案）のとおりに計画を進めることで承認された。

なお、各事業計画を進めるにあたっては、予算等の問題もあるため、具体的な実施計画（案）を策定し、本委員会で引き続き審議していくこととなった。

<大学教育事業部> 【資料1-1】

- ・単位互換について、平成19年度単位互換授業科目に関する開講科目の提供依頼を行う。
- ・高大連携について、コンソーシアム参加大学合同による推薦入試・AO入試等に特化した入試説明会等のイベントを企画立案するため、「15大学入試説明会企画WG」を設置したい。構成は7大学の入試もしくは広報の実務担当者とし、地域性及び分野等を考慮した。詳細は事務局から連絡する。
- ・eラーニングについて、先進的に実施している岡山理科大学の大西先生にご協力いただき、15大学の設備状況等に係る実態調査アンケートを作成し調査するところから着手したい。

<社会人教育事業部> 【資料1-2】

- ・参加各大学からの提供講座を1大学1講座に絞り込む。
- ・コンソーシアム独自講座として「地域創生学」、「吉備学」といったものを産学官で構想し、15大学が連携できる講座としたい。
- ・受講料については18年度の実績を踏まえて再検討する。無料化も視野に入れる。

＜産学官連携事業部＞【資料1－3】・【資料1－4】

- ・「キャリア形成講座」及び「ちゅうぎん金融知力講座」を18年度に引き続き実施する。前者については前期1講座・後期2講座とし、各講座とも定員40名で岡山駅前会場を予定している。後者についても、定員を80名に絞りテキストや評価方法を見直す。いずれも学生の希望を取り入れた「参画型」講座として実施する予定。
- ・「キャリア形成講座Ⅱ」と称して、より実践的・実務的な「4年生中心の特別プログラム講座」を上述の後期1講座の中で実施を検討している。新（＝逆）インターンシッププログラムのテスト実施として岡山経済同友会メンバーによる協力講義も盛り込む。
- ・高度な社会人マナーの修得を目的として「秘書検定2級取得講座」を実施する。19年度は単位取得講座でなく、受講希望者から受講料を徴収するExtension講座とする。
- ・高大連携企画として、従来のオープンキャンパスとは異なる大学連合の主催・企画による「大学案内・アピール」企画を実施する。他に「高大連携キャリア教育」、高校側からの要望もある「大学入学前講座」も企画している。
- ・学生交流企画として、メディアや企業にバックアップを依頼し「ロゴマーク等のデザイン」や「コンソーシアムHPトップページデザイン」のコンテストを実施したい。また「学生によるメディア活用企画の推進」及び岡山大学が中心となり実施している「i*See（教育改善学生交流ワークショップ）の岡山全域拡大」も実施したい。
- ・いずれの企画もできるだけ予算をかけない方法での実施を目指す。

2 事業部及び事務局体制について

委員長から【資料2】に基づき説明があった。

委員長を含めた委員から、以下のような意見交換があり、継続審議していくこととなった。

＜事業部体制について＞

- ・学生交流事業部等、事業展開に必要な事業部は増していく必要がある。
- ・事業部リーダー等が交替する際、継続性の問題がある。
- ・電子メールを活用し、各大学スタッフによるネットワークを構築し、組織力をアップすることが不可欠。
- ・事業部（主導）制にして各大学が協力する。

＜事務局体制について＞

- ・事業計画全体とのバランスを考える必要がある。
- ・会長校が交替する場合、継続性の問題がある。
- ・県や市への協力依頼を行っているが財政事情もあり難しいようだ。
- ・一部大学に必要以上の労力を負担してもらうのは問題。
- ・OB等ボランティアに協力してもらう仕組みを考える。

3 岡山大学G Pフォーラムへの協力について

委員長から【資料3】に基づき、11月3日に岡山大学で開催予定の同フォーラムについて説明があった。

委員長から、学生交流事業の一環としてコンソーシアムも共催という形で協力したい旨提案があり了承された。

○報告事項

1 第2回代表者会議について

委員長から9月6日（水）に開催された第2回代表者会議について報告があった。

2 平成18年度シティーカレッジについて

委員長の指名により、社会人教育事業部山口リーダー（岡山商科大学副学長）から【資料4】に基づき、シティーカレッジの概要及び補助者用マニュアルを作成した旨報告があった。

3 「教育フォーラム」について

委員長から11月19日（日）に開催予定の「教育フォーラム」（岡山経済同友会主催）について説明があった。

○その他

1 岡山県生活環境部の行正氏より「岡山県文化連盟」に関する説明があった。

2 岡山県生涯学習課の松井氏より「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルの詳細について説明があった。

※次回開催予定は平成18年11月下旬（日時・場所未定）